核兵器廃絶で世界平和の実現を
世界大会長崎に4000余人が参加

心のひろば

第474号
二〇二三年九月一日
発行　〒703-8520 岡山市中区浜四七二
林友の会
電話（〇八六）二七二―八八一一㈹
電話（〇八六）二七二―二九五七㈹
発行責任者　石田正也
紙代一部50円（郵送料15円）

▲会場いっぱいの閉会総会参加者

8月に長崎で行われた「原水爆禁止2023年世界大会」に参加しました。世界各国から参加者が集い、閉会総会ではオンライン参加者も含め約4300人の方々が参加しました。台風6号の影響で、3日間の日程だった大会は短縮して2日間となりましたが、現地の声を肌で感じながら多くのことを学ぶことができました。そして、今、自分にできることは何か、見つめ直す機会にもなりました。

原爆は私たちの尊い生活のすべてを一瞬で奪います。ですが、今の日本は抑止力を理由に核兵器を廃絶しようとしていません。また、世界には核を保有している国が今もあります。被爆国である日本が、世界に対してできることは何か、世界平和のためにみんなで手を取り合い考え、実現していくことが大事だと思いました。そして、その惨劇を2度と繰り返さないためにも、歴史を語り継いでいく必要があります。被爆者の平均年齢は85歳に達し、継承者が必要になってきています。

世界大会で聞くことのできた被爆者の体験や思いを、私たちの世代で語り継ぎ、世界平和を実現していきたいと思います。

（岡山ひだまりの里病院　精神保健福祉士　間野朱音）

▲ステージで元気にアピール

▲岡山県代表団は10人

当事者交流会 ゆとりの会

病気、人間関係、将来のことなど、当事者同士で交流しています。事前の申込等は必要ありません。お気軽にご参加ください。

日時：９月13日㈬ 15時～16時半
場所：林友の会事務所
参加費：100円（お茶菓子代）

家族交流会 あじさいの会

心の病気をもつ方のご家族の集まりです。病気や生活、将来のことなど話をしています。どなたでもお気軽にご参加ください。

日時：９月14日㈭ 14時半～16時半
場所：林友の会事務所
参加費：100円（お茶菓子代）

予定が変更になる場合もあります。事前にお問い合わせください。

集団的自衛権の行使に反対する中区の会

第94回行動 スタンディング

スタンディングでのアピール行動です。どなたでもお気軽にご参加ください。

日時：９月14日㈭ 12時半～
場所：岡山協立病院前

こだま

親の経済的事情で学費や生活費を奨学金で賄っている若者が増えている。2020年の調査では大学生（昼間）の約2人に1人だそうだ。しかもこの奨学金は「給付」ではなくほとんどが「貸付」。返済期間平均14・7年という長期の借金である▼2022年の労働者中央福祉協議会のアンケート調査によると、奨学金返済が生活に与える生活設計への影響は上位に6割以上が貯蓄、次いでレジャーや交際が挙げられる。結婚、出産、子育て、受診などへの影響も各々3割程度回答がある。雇用形態は、正社員が5割程度、非正規雇用が4割弱である。正規雇用を望まぬ人ばかりではないはずで、労働環境の厳しさも反映されている▼また、収入の少なさや失業により返済の延滞をしたことがある人も4人に1人の割合である▼大学を卒業し平均年数で奨学金を完済したとしても36歳から37歳である。青年期の大半が返済に追われる生活となることは大きな足かせとなるだろう。そしてそのために人とのつながりや未来への希望が失われ、結婚や子育てを諦める人も出てくるのではないか▼国が本気でこれからの社会を担う子どもや若者たちを大切にし、国を支える人を増やそうとするなら、まずは家庭の教育費負担の圧縮や奨学金を給付型に転換するなどの政策が必要だ。政治の冷たさを自己責任と言い換えてきたことはそろそろやめにしてほしい。（Y・I）

公費負担実現で安定した生活を

心身障害者医療費公費負担制度

赤磐市では、心身障害者医療費助成制度について、今年３月議会で条例改正が承認可決されました。７月１日から精神障害者福祉手帳１級の所持者のみですが、対象拡大、施行の開始となりました。

ここに至る迄には、赤磐市の精神障害者家族会「もえぎの里」を中心に「けんかれん（岡山県の家族会）」と連携をとり、市長への面談、行政や市議会への働きかけ、県会議員や国会議員との懇談会等々、運動を展開。会として市の自立支援協議会へも当初より参加してまいりました。しかし、関連の陳情や請願は市議会で全会一致で採択されるものの、制度改革の壁は突破できずにいました。

そこで、新たに精神障害者に関係した家族会を結集し、昨年４月に赤磐市での連合会、通称「あかいわ市家連」を結成しました。市議会議員の協力を得て改めて、市長、市議会、県議他に真摯にアピールするのと併せて、同年９月議会での質問を依頼。市長から「市単独の助成制度を前向きに検討する必要がある」との制度改革に繋がる答弁を得て、実施に至りました。

制度の対象が１級のみではまだ不充分です。すべての精神障害者が制度の恩恵を受けられるよう、否、全国一律、普遍網羅の精神障害者目線での国法、制度ができるまで、歩みを進めたいと決意しています。

（あかいわ市家連　副会長　久山義訓）

精神障害者の医療費助成を求める要請署名

９月末までに５０００筆を目標に取り組んでいる「精神障害者の医療費助成を求める要請署名」の運動を大きく広げるため、９月と10月に街頭宣伝行動をおこないます。街頭で広く市民に医療費助成の現状を知らせ、署名への協力を訴えます。この宣伝行動にご参加いただける方を募集しています。皆様のお力をお貸しください。また、署名用紙が追加で必要な方は、実現する会事務局までご連絡いただければお送りします。引き続きのご協力をお願いします。

精神障害者の医療費助成を実現する会
事務局（林友の会）
TEL ０８６－２７２－２９５７

▲ご協力おねがいします

署名集約数　１６２７筆（８月22日現在）

「精神障害者の医療費助成を求める要請署名」街頭宣伝行動

街頭で医療費助成制度の現状を知らせ、署名への協力を訴えます。

日時：９月14日㈭ 12時～13時
場所：岡山表町商店街天満屋付近

今月のロールアート（林病院）

デイケアのロールアート夏バージョン「夏祭り」です

▲ハンドルを回すとまん中の舞台が回転します　　↳これがハンドル

調剤薬局のコレ知っトク

いつもつばさ薬局をご利用いただき、誠にありがとうございます。

つばさ薬局では、患者様のお薬手帳や薬剤情報提供書（お薬の説明書）などで、同じようなお薬を飲んでいないか、飲み合わせの悪いお薬はないかなどの確認をさせていただいております。

例えば、内科や整形外科など複数の医療機関を受診し、そこで処方されたお薬で同じ成分や同じ効果のお薬を重複して服用してしまい、逆に症状が悪化するケースがあります。お薬の名前は違いますが、効果効能が同じお薬が多数あり、またお薬によっては一緒に飲むと相性が良くないお薬もあります。

複数の医療機関に受診されており、お薬が重複していないか、過量服用していないか、ご心配の方は、処方せんをお持ちでなくても、お気軽にご相談下さい。時間帯によってはお待たせすることがあるかもしれませんが、予めご了承下さい。ご来局、お待ちしております。

（つばさ薬局　薬剤師　市川裕士）

※つばさ薬局より、調剤薬局について皆さんに知っていただきたいこと、お知らせしたいことなどを掲載していきます。ご質問・ご要望などありましたら、事務局までおよせください。

つばさ薬局
笑顔を大切にする薬局です
どこの病院の処方箋も受付致します
【営業時間】
月水木金　9:00～17:30
火曜　9:00～17:00
土曜　9:00～13:00
日・祝日　休み
【電話】
086-272-2710
【処方箋受付FAX】
086-272-2713
〒703-8256 岡山市中区浜621-1
つばさ薬局　検索

金魚すくいに綿あめ 幼い頃思い出す夏祭り

岡山ひだまりの里病院

▲カラフルな金魚がたくさん

連日の猛暑の中、岡山ひだまりの里病院デイケアでは8月3日に夏祭りをしました。

午前中には夏祭りの定番「金魚すくい」をやりました。小さい頃にやった記憶を思い出しながらポイを持ち、すくっていらっしゃいました。意外にも上手で器用に大量にすくった方、大きい金魚ばかりを狙う方や小さい金魚を根こそぎ狙う方もあり、人それぞれでした。上位3位までは表彰され、一昨年に1位だった方が今年は2位だったと、とても悔しそうに話されてもいました。午後からは花火のDVDを見ながら、自身で作った綿あめを食べました。綿あめづくりでは、きれいに巻いたり、三角に巻いたりと、回し方も個性がありました。一口食べて、「甘くて美味しい」、「子どもの頃に食べた」等の昔の祭りを思い出され、童心に帰って楽しまれていました。

今年もコロナ禍で規模を縮小しての開催でしたが、夏祭りを感じていただく事ができたのではないでしょうか。感染が落ち着いて、盛大な夏まつりを利用者様と楽しみたい。一日も早くそんな日が来るのを願います。

▲綿あめづくりを体験

（岡山ひだまりの里病院　介護福祉士　相田知子）

それぞれの言葉で語る想い 心をひとつに勝利を願う

生活保護引下げ違憲訴訟

8月2日、岡山地裁で生活保護基準引き下げ違憲訴訟の第30回口頭弁論があり、原告4名と原告側証人の県立広島大学・志賀信夫准教授への尋問が行われました。これまで裁判所は、原告や証人の尋問に消極的でしたが、弁護団の尽力や支援者の支えによりやっと実現。

▲報告集会で発言する小松原さん

法廷で志賀氏は、現代の貧困は単に衣食住が満たされていない状況を指すのではなく、自由や権利、社会参加が制限されている状況も包括されると指摘し、具体的事例を挙げた際には、感極まって言葉を詰まらせる場面もありました。その姿に、制度利用者や我々医療従事者が社会や現場のなかで抱く葛藤を代弁してくれていると感じました。そうした志賀氏の言葉を受け、原告の尋問では一人ひとりが自身のありのままを語りました。

反対尋問は生活費にまつわる質問が続きましたが、個々の生き方や大切にしているものを、それぞれの言葉や表現で裁判官に伝えました。

▲裁判所まで行進してアピール

生活保護法は憲法25条を体現した権利としての社会保障です。自由や権利、社会参加が制限されていて、その目的が達成できるのでしょうか。志賀氏は「孤立や排除は戦争と同じように人を殺す」とも言いました。この裁判を通じ改めて、国に「人が生きること」にもっと丁寧に真摯に向き合ってもらいたいと思いました。

次回1月はついに最終弁論です。ほとんどの傍聴席が埋まった今回、関心が増しているように感じました。心のひろば読者の方々からもご支援を頂ければ幸いです。ご協力お願い致します。

（グループホーム　精神保健福祉士　小松原航）

各病院からのお知らせ（8月24日時点）

入院患者様への面会について

林病院

患者様・ご家族様には、コロナ禍で長い間、面会制限にご理解ご協力頂きありがとうございます。

林病院では、7月24日から一部条件をもうけてではありますが直接面会を再開いたしました。入院されている病棟に予約の連絡を入れて頂き、週に1回、15分間で、ご家族に限り直接面会を行っております。

面会された患者様・ご家族様からは「直に顔を見て話が出来て安心した」との声を頂いております。ご家族の存在は患者様の療養に大きな力となります。1日も早く新型コロナ感染症が終息に向かい、通常の毎日に戻る事を強く願います。

引き続き、院内の感染対策への協力も合わせてお願い致します。

（林病院　看護部　副総師長　岩本静枝）

岡山ひだまりの里病院

岡山ひだまりの里病院では、5月8日以降も引き続き、アクリル板越しの非接触方式での面会を実施しています。各病棟1日1組を原則としておりますので、ご家族様に十分な面会の機会を提供できているとは言えないのですが、感染リスクを考慮して現在の方式を継続しております。また、この間病棟の感染状況により急な面会中止をお願いすることもありご本人ならびにご家族の皆様にはご迷惑をおかけしていることお詫び申し上げます。

今後の感染状況により早く直接面会を実施したいと考えております。引き続きご理解とご協力をお願い致します。

（岡山ひだまりの里病院　事務長　黒瀬健弘）

新任医師紹介

三村宏明医師

6月に入職しました。林病院は、研修をさせてもらって以来、久々の勤務となります。懐かしい方にもお会いでき、嬉しく思っています。中2病棟とけやき外来、もの忘れ外来を担当します。宜しくお願いします。

声

●「デイケア芸術祭」楽しかったようですね。得意なこと興味を持っていることを人前で表現、参加する。身体の中にワクワク感が出てくると思います。記事から、その場にいたかのように感じます。皆が大事にされ自由で個性の発揮が花ひらいた一日だったようですね。民医連70周年とか、もっともっと大きくなっていって下さい。（吉倉外喜子）

●林病院で栽培された野菜がとてもみずみずしくておいしそうです。元気な野菜を見ると元気をもらえるようです。手作りのひまわりと朝顔も元気いっぱいに花を咲かせていてかわいいですね。（なでしこ）

●「心のひろば」にはいろんな取り組みがあり、心温かい記事を読ませていただいています。「院内で見つけた夏」の写真見ました。ゴーヤやなすび、ピーマンなどの立派な野菜ができましたね。私もキュウリを育てました。でっかいキュウリが何本もでき、ご近所の方に食べていただきましたよ。自分で育てた野菜は、尚更においしい。（住寄善志）

●暑い日が続きます。昔よく見た散水車を町中で走らせたら少しは涼しくなるかなぁ？（夏は苦手）

●今年の酷暑には参ってしまいます。毎日の野菜の水やり、焼き石に水とは当にこのこと。日本のみならず世界の温暖化の影響、肌で感じます。早く涼しくなってくれないかなぁ。（原田恵子）

●今回のこたえには自信がありません。「九州」「九秋」「旧習」「吸収」「吸集」「急襲」など。季節柄、見当つけると「九秋」が相当でしょうか。大辞林によると①九句の秋の意、秋の90日間、秋。②画題で秋の風物、または秋の九種の花。とあります。暑さはもうコリゴリ!!秋を待つ気持ちか!?（禰屋祐司）

●酷暑お見舞い申し上げます。暑さに立ち向かうのではなく、順応しかないですね。冷房の中にいると外に出られません。短時間から慣らしていけばなんとかなります。塩分・水分補給をお忘れなくお過ごし下さい。（西本良広）

●8月8日は結婚記念日。結婚して10年の節目を迎えました。10年目は、錫（すず）婚式と呼ぶそうです。ここからまた、気持ちも新たに二人で歩いていきたいと思います。（Ｇａｔｏ）

●盆前なので生け垣の剪定をしていたら、雨樋に松がはえていました。たまには、見てまわらないと。（やっちゃん）

●９月は私の誕生月。大好きな秋となります。暑い夏を超えて、母は苦労して産んでくれたんだなと毎年うれしくなります。この世に産まれた人達が助け合い今の自分がある。心のひろばをみて感じます。（ひろにゃん）

●先日、知人が「林友の会」に加入してくれました。「心のひろば」はおもしろくてためになる、と言われました。仲間が増えることはうれしいですね。私が昨年から参加している「精神障害者ピアサポーター」も仲間を求めています。４日間の養成研修をうけると登録できます。同じ精神障害者の仲間と行動すると、お互いが元気になれますよ。（井原誠司）

●7月30日、大阪のフィリス・ソロモン博士（米ペンシルバニア大学）の講演に行きました。米国におけるピアサポートの普及と研究の第一人者でピアサポートの効果と課題に関するお話でした。様々な事例はとても興味深く、勉強になりました。なかでも、ピアスタッフ（サポーター）は、自らが支援を受けているところでは仕事・活動をしないという原則、考え方はとても印象に残っています。博士、先生とは、個別に会話する機会も得て記念写真も撮ってもらえ、いい思い出になりました。（やのちっち）

クロスワードを解き、二重枠に入った文字を並べてできる言葉をハガキかメールでお送りください。住所、氏名、紙面や友の会活動に対するご意見・ご感想をお書きください。お名前の掲載ができない方はペンネームか匿名希望とご記入ください。抽選で５名の方に図書カードを差し上げます。
応募締切：９月15日

宛先：〒703-8520　岡山市中区浜472
林友の会「心のひろば」編集部
hamawww@po.harenet.ne.jp

第473号の答

キ	ユ	ウ	シ	ユ	ウ

パズル当選おめでとう

▼K・N　▼原田　恵子
▼Gato　▼井原　誠司
▼やのちっち　（敬称略）

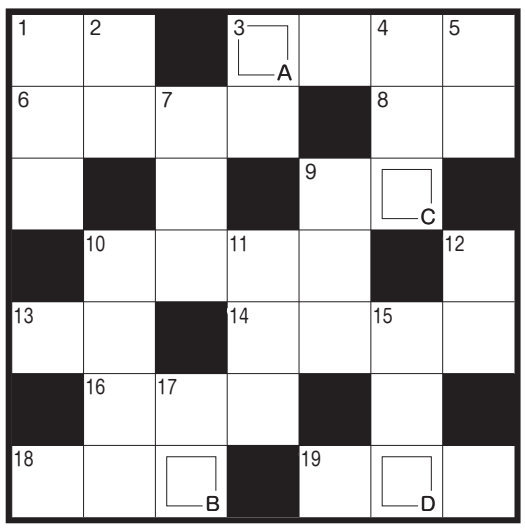
クロスワードパズル

⬇タテのカギ

①魚偏に弱と書く魚
②歯医者＝○○医院
③「オレオレ」で有名になった犯罪
④タチウオは、これに似ていることで付いた名前
⑤出る○○は打たれる
⑦殿様が目黒に限るといった魚
⑨英語で「双生児」
⑩吊るし切りで有名な冬の魚
⑪小判の形
⑫合言葉、山といったら？
⑮野球でライト、レフト、センターが守るエリア
⑰ワタと身で塩辛に

➡ヨコのカギ

①水切り遊びの道具
③おでんのこんにゃくはこの形
⑥凍った湖面に穴を開けて釣る魚
⑧おめでたい時は尾頭付き
⑨運動会で引く
⑩関西では「グジ」と呼ぶピンクの魚
⑬日本の通貨単位
⑭ヒラメやカレイのコリコリしたヒレの通称
⑯海外から持って帰っても両替できない
⑱⇔質素
⑲玉子と鶏肉で○○○丼



林病院　けやき外来診療表（2023.9.1～）

	月	火	水	木	金	土※1
午前	北山	吉井	吉井	原	吉井	岡崎 中村 前田
	吉井	前田	田中	松下	清光	
	尾原	岡本	前田	林	林	清光 北山 林
		三村	藤本	アルコール依存症外来	アルコール依存症外来	
午後	岡崎	休診	吉井	北山	吉井	休診
	藤本		尾原	中村	岡崎	
	原		廣中		北山	
	廣中※2					

※1土曜日の医師体制は、隔週毎になります。※2月曜日の廣中医師は、第１・第３・第５週になります。

午前診療時間　９：00～12：30（受付時間８：30～12：00）
午後診療時間　14：00～17：00（受付時間14：00～16：30）

初診の方は、あらかじめ電話でご予約ください。

TEL086-272-8570（けやき外来直通）　TEL086-272-8811（林病院代表）
林財団ホームページ　http://www.hayashi-dorin.or.jp/

●入院のご相談は
代表(086)272-8811
へお電話ください。
入院担当看護師へおつなぎします。
夜間・休日も対応しております。

もの忘れ外来
（月）午前
９：00～12：30

重度認知症デイケア
（月）～（土）
９：30～15：30

デイケア
（月）～（土）
９：00～15：00

ナイトケア
（月）～（土）
16：00～20：00

認知症専門病院 岡山ひだまりの里病院 外来診療表

月	本田
火	本田
水	藤田
木	藤田
金	藤田

９：00～12：30
電話で予約してご来院下さい
☎(086)267-2011
認知症デイケア
（月）～（土）
９：30～15：30

電話相談

電話：086-272-2957（林友の会）
平日８：30～17：00

生活相談・法律相談・家族相談

各相談は、林友の会事務局員が事前にお話を伺い、相談員へお取次ぎします。

相談員

氏平みほ子（県　議）
森脇ひさき（県　議）
林　　潤（市　議）
石田　正也（弁護士）
則武　　透（弁護士）
家族会役員